

## Cisco Catalyst 3560-E シリーズ スイッチを検討する理由

IT インフラストラクチャに対する要求は変化し続けています。ネットワーク効率を向上させ、ネットワーク インフラストラクチャがビジネスにもたらす明確な価値を明らかにすることは、これまでになく重要になっています。コストのかかるアップグレードや、ネットワークの中断を発生させずに、ビジネスを拡大することができるネットワーキングソリューションを利用することにより、ネットワーク投資を最大限に活かし、ネットワークコストを長期的に軽減することが可能になります。



## 解決する必要がある問題

デスクトップ帯域幅の増大、リアルタイム コミュニケーションおよびコラボレーション アプリケーションの広範な使用、およびネットワーク投資を最大限に活用することへの要望により、ネットワークソリューションの設計方法と実装方法は変化しています。デスクトップへのギガビット イーサネットをサポートするには、通常はユーザの高品位なエクスペリエンスを維持するために、アップリンク接続に 10 ギガビット イーサネットを使用する必要があります。VoIP (Voice-over-IP) 電話、セキュリティ カメラ、およびその他のデバイスを

使用するには、ネットワーキング デバイスで Power over Ethernet (PoE) をサポートする必要があります。ビジネスとネットワークのニーズと共に成長するネットワーク ソリューションを現時点で購入すれば、会社の将来的な競争力と成功を確かなものにすることができます。

## Cisco Catalyst 3560-E シリーズ

Cisco® Catalyst® 3560-E シリーズは、エンタープライズ クラス製品ラインのスタンドアロン ワイヤリング クローゼットスイッチであり、ネットワークおよびアプリケーションの進化する要件に対する投資保護を最大限に高めつつ、セキュアな統合アプリケーションの展開を容易にします。10/100/1000 および PoE 構成と 10 ギガビット イーサネット アップリンクを組み合わせた Cisco Catalyst 3560-E は、IP テレフォニー、無線、ビデオなどのアプリケーションを実現することにより、従業員の生産性を強化します。

Cisco Catalyst 3560-E の構成には、24 ポートまたは 48 ポートの 10/100/1000 イーサネットと、2 つの 10 ギガビット イーサネット ポートが含まれます。PoE は、24 ポート モデルと 48 ポート モデルの両方で使用でき、すべてのポートで同時に供給することが可能です。



## 冗長電源システム

Cisco Catalyst 3560-E シリーズ スイッチは、Redundant Power System 2300 (RPS 2300) をサポートします。RPS 2300 は、6 台の 接続された Cisco Catalyst 3560-E スイッチ

のうちの 2 つに透過的な電源バックアップを同時に提供することにより、統合されたデータ、音声、およびビデオ ネットワークにおけるアベイラビリティを向上させます。電源は、スイッチが RPS 2300 によって駆動されている間に交換することができます。

## PoE (Power over Ethernet)

Cisco Catalyst 3560-E シリーズを使用すると、Cisco IP Phone、Cisco Aironet® ワイヤレス LAN (WLAN) アクセスポイント、または任意の IEEE 802.3af 互換エンド デバイスを配置する際の総所有コストを軽減できます。

PoE は、各 PoE 対応デバイスに壁面コンセントから電源を供給する必要性をなくし、IP 電話や WLAN の配置に必要な追加の電気ケーブルや電気回路のコストを取り除きます。

## Cisco Catalyst 3560-E シリーズの特長

アップリンクをギガビット イーサネットから 10 ギガビット イーサネットに移行するための Cisco TwinGig コンバータ モジュール

- 全 48 ポートで最大 15.4 W の PoE を供給する PoE 構成
- 外部使用のバックアップを備えたモジュラ電源
- ハードウェアでの IPv6 ルーティングとマルチキャストルーティング
- RS-232 コンソール ポートに加えて存在するアウトオブバンド イーサネット管理ポート

## Cisco Catalyst 3560-E の利点

ビジネスの成長に合わせてネットワークを拡大 - TwinGig コンバータ モジュールを使用すると、10 ギガビット イーサネット インターフェイスを 2 つの Small Form-Factor



Pluggable (SFP; 着脱可能小型フォーム ファクタ) アップリンクポートに変換できます。これにより、将来ネットワークデバイスを変更することなく、アップリンクをギガビットイーサネットから 10 ギガビットイーサネットに移行できます。

ネットワークコストの長期的な軽減 - Cisco Catalyst 3560-E は、すべての 10/100/1000 ポートで完全な PoE (15.4 W) を供給します。これにより、PoE およびギガビットイーサネットへのニーズの高まりに応じて、高コストなアップグレードやネットワークの完全な置き換えを行わずに、それらをサポートすることができます。

## シスコが選ばれる理由

シスコシステムズは、IP コミュニケーションやコラボレーティブ ピアツーピア アプリケーションなどのリアルタイムアプリケーションをより効果的に実現するインテリジェント ネットワーキング ソリューションの提供において、市場をリードしています。既存のスイッチ スタックに新しいスイッチをスタッキングする場合でも、モジュラ スイッチにモジュールを追加する場合でも、Cisco Catalyst スイッチは今日の進化し続けるお客様にスケーラビリティと投資保護を約束します。

© 2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0805R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。